

I 公民館の充実発展に関する事業

【公民館研究集会・大会等の開催】

「全国公民館研究集会」および 7 地域区分(北海道、東北、関東・甲信越・静、東海・北陸、近畿、中国・四国、九州)ごとの「ブロック公民館大会」を各地で開催した。全国の公民館に勤務する職員等を中心に、7,828 名が参加し、地域社会の現代的課題への対応などのテーマで事例発表や討議および大学教授等の研究者の講演等を行い、公民館機能を向上させることをもって地域社会の健全な発展を図った。

今年度の開催実績は以下の通り。

《今年の開催実績①(全国公民館研究集会)》

第 36 回全国公民館研究集会(埼玉県)／平成 26 年 10 月 16～17 日

《今年の開催実績②(ブロック公民館大会)》

地区	会期	主会場	参加者数
北海道	10/23～24	北海道 北見市	180 人
東北	11/13～14	秋田県 秋田市	742 人
関東・甲信越・静	10/16～17	埼玉県 熊谷市	1,264 人
東海・北陸	10/9～10	福井県 福井市	1,419 人
近畿	11/14	大阪府 貝塚市	920 人
中国・四国	9/4～5	島根県 松江市	1,653 人
九州	8/28～29	鹿児島県 鹿児島市	1,650 人
		合計	7,828 人

※関東甲信越静ブロック大会は全国公民館研究集会同時開催。

【全国公民館セミナーの開催】

各都道県を代表する公民館長を中心に 80 名が参加。今年度は以下に記載したプログラムで実施。公民館の機能充実に必要なことを習得し、各地域の公民館の活動にフィードバックすることで、公民館機能を向上させることをもって地域社会の健全な発展を図った。

開催期日／平成 27 年 1 月 28～30 日

開催場所／国立オリンピック記念青少年総合センター

参加人数／80 名

《プログラム内容》

	内容
1 日目	<p>【これからの公民館の役割と課題】 《ファシリテーター》 ・村松真貴子(フリーアナウンサー)</p> <p>《ゲスト》 ・牧野 篤(東京大学大学院教育学研究科/教授) ・谷合俊一(文部科学省生涯学習政策局/社会教育課長) ・佐々木 健(岩手県大槌町教育委員会/社会教育課長) ・大学生(東京大学/学生)</p>
2 日目 午前	<p>【公民館運営Q&A】 《ファシリテーター》 ・朱膳寺宏一(元 船橋市北部公民館/館長)</p>
2 日目 午後	<p>【第 1 分科会/地域に開かれた公民館運営のあり方】 《ファシリテーター》 ・牧野 篤(東京大学大学院教育学研究科/教授)</p>
	<p>【第 2 分科会/地域で輝く子ども・若者を育む公民館】 《ファシリテーター》 ・有馬正史(NPO 法人さわやか青少年センター/理事長)</p> <p>《助言者》 ・田中雅文(日本女子大学人間社会学部教育学科/教授)</p> <p>《事例報告者》 ・齋藤 彰(舟形町中央公民館/社会教育指導員) ・佐藤正子(遊佐町生涯学習センター/社会教育指導員) ・長谷川美由紀(由布市教育委員会社会教育課/社会教育主事) ・城内三美(湯布院町青少年ボランティアサポートセンター/事務局)</p>
	<p>【第 3 分科会/映画で広がる地域の輪 - 映画を使った地域づくり -】 《ファシリテーター》 ・栗山宗大(脚本家)</p>

3 日目	<p>【公民館 GP の優れた実践から】(事例研究)</p> <p>《学びあうコミュニティの創出と支援者支援プログラム》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・田中真由美(佐賀市勸興公民館／主事) <p>《高校生のまちづくり会議「HACHI」の足跡》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・藤原 萌(高校生まちづくり会議「HACHI」／リーダー) ・山本小雪(高校生まちづくり会議「HACHI」／サブリーダー) ・嶋田 洋(大館市中央公民館／管理係) ・松田亜里沙(大館市中央公民館／主事) <p>《もっとやさしい浦安を目指して》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長島由美子(浦安市中央公民館／主任主事)
	<p>【総括／3日間を振り返って】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・牧野 篤(東京大学大学院教育学研究科／教授)

【相談助言・情報発信・連携協力事業の実施】

①相談助言・情報発信

日々の公民館活動のなかで「社会教育法上の適否」や「トラブル回避の方法」「活動事例」「公民館の評価」などを情報発信するとともに個別の照会に対し、電話やインターネットによる相談に対し助言を行った。また、各地の公民館で実施する研修会の開催にあたって、講師派遣の相談対応、運営に役立つ情報提供などを適宜行い、公民館機能を向上させることをもって地域社会の健全な発展を図った。

②国・地方公共団体・社会教育団体・機関等との連携協力

社会教育団体振興協議会の運営を通じて「社会教育関係者懇親の集い」における情報交換及び情報発信、「文部科学省と語る会」における社会教育の推進に関するディスカッションをおこなうとともに、全国の公民館の活動推進に資するために、公民館施設耐震化の促進等について、積極的な働きかけを行った。

【地域活動支援事業の実施】

都道府県公連で実施している研修などに対して支援をするとともに、その活動状況を発信することによって公民館機能を向上させることをもって地域社会の健全な発展を図った。

・各都道府県公連 118 事業に対して 9,159,000 円を助成。

【公民館広報推進事業の実施】

公民館の広報活動の事例を収集・評価を行い、優良なコンテンツを表彰することによって、公民館機能を向上させることをもって地域社会の健全な発展を図る事業として、今年度は地域住民に紙媒体で広報を行う「公民館報の広報」について行った。歌と音楽で公民館活動への理解を深める音楽メディアの発信については手法を含めて再検討となり実施を見合わせた。

今年度実施したコンクールの結果は以下のとおり。

(「第5回全国公民館報コンクール」の結果一覧)

種類	名称	受賞館
最優秀賞	1 館	・えんざん(福井市円山公民館／福井県)
優秀賞	2 館	・ふじみ町公民館報(富士見町公民館／長野県) ・萩市須佐地域公民館だより(萩市須佐公民館／山口県)
優良賞	3 館	・「WAY」「エस्प KID'S」(塩竈市生涯学習センター／宮城県) ・地域情報誌「和合」(庄内町余目第四公民館／山形県) ・やまがた(山形村公民館／長野県)
特別賞	6 館	・筆甫ふるさとだより(丸森町筆甫まちづくりセンター／宮城県) ・公民館だより きずな(仙北市角館公民館／秋田県) ・いんぎらあと(金沢市西南部公民館／石川県) ・館報おたり(小谷村公民館／長野県) ・まつかわ(松川町中央公民館／長野県) ・まるごと陶(山口市陶地域交流センター／山口県)
奨励賞	10 館	・幸民館だより(丸森町小斎まちづくりセンター／宮城県) ・かさかけ公民館だより(みどり市笠懸公民館／群馬県) ・まつもと公民館報 M ウィング(松本市中央公民館 第一地区公民館／長野県) ・ふるさと おかもと(越前市岡本公民館／福井県) ・鯖街道熊川(若狭町熊川公民館／福井県)※ ・みかた公民館だより(若狭町三方公民館／福井県) ・志々公民館だより(飯南町志々公民館／島根県) ・こくふ公民館(浜田市立国府公民館／島根県) ・みんなの地域情報紙 あいお(山口市秋穂地域交流センター／山口県) ・ロマンとやすらぎの里かつら(徳島市勝占中部公民館／徳島県)

※一部表示上の都合で平易な表記にしております。

【「月刊公民館」の発行】

公民館の運営に参考になる特集テーマで、地域社会の取組や専門家の論考などを紹介した「月刊公民館」を発行し、広く供することで公民館機能を向上させることをもって地域社会の健全な発展を図ってきた。今年度は以下の特集を組み発行した。

(月刊公民館特集テーマ一覧／通巻 683～694 号)

発行	特集テーマ	発行	特集テーマ
4月号	よくわかる公民館の初歩(前編)	10月号	地域づくりと公民館
5月号	よくわかる公民館の初歩(後編)	11月号	離島の公民館
6月号	イベントづくりのヒント	12月号	公民館のデザイン
7月号	若者を集めよう	1月号	ESD推進のための公民館-CLC国際会議
8月号	災害と公民館	2月号	国際交流
9月号	子どもと公民館	3月号	館報コンクールの結果報告

【専門資料の発行】

公民館活動を行う上で必要になる専門資料を発行し、公民館機能を向上させることをもって地域社会の健全な発展を図った。今年度は災害時の公民館における対応をマニュアル化した「公民館災害対策ハンドブック」を再発行した。

【優良公民館職員等表彰事業】

他の模範となるような優良な実績を有する公民館職員を表彰すること及び「優良公民館表彰」で文部科学大臣表彰を受賞した公民館に、記念の楯を贈呈すること、「月刊公民館」でその活動を紹介することで公民館関係者の意欲を触発し、力量の向上を促すことによって、公民館機能を向上させることをもって地域社会の健全な発展を図った。

今年度は以下のとおりの表彰を実施した。

《優良公民館表彰及び優良公民館表彰実績》

優良公民館職員表彰	22名を表彰した。
優良公民館表彰	77館(うち1館が最優秀館、4館が優秀館)の受賞館に記念の楯を贈呈し、月刊公民館で活動を紹介した。 【最優秀館】 大竹市立玖波公民館(広島県) 【優秀館】 羅臼町公民館(北海道) 杉並区立社会教育センター(東京都) 中川村公民館(長野県) 佐賀市立神野公民館(佐賀県)

Ⅱ 公民館総合補償制度に関する事業

【見舞金制度事業の運営】

公民館総合補償制度の中で運営し、健全な制度運営と適切な支払いに努め、剰余金の一部を公益目的事業の財源に充てた。

【災害補償保険等に係る集金事務に関する事業】

公民館総合補償制度の運営にあたり、保険会社との間で集金事務委託契約を締結し、制度掛金のうち保険料(団体災害補償保険等の保険料)相当部分の集金業務を、請負事業として実施した。当該事業で得られた利益は、公益目的事業の財源に充てた。

Ⅲ その他の事業

【永年勤続職員表彰、功労者表彰及び公連勤続職員表彰の実施】

公民館において長年勤務し、一定の成果をあげた職員を表彰し、立場を同じくする公民館職員への励みとし、同時によき模範となることにより、公民館職員の意欲を触発し、力量の向上を促すことで、公民館機能が向上することをねらって永年勤続職員表彰を行った。

また、都道府県公連における活動の活性化は、本会の目的の達成はもちろん、本会の根幹に関わるため極めて重要視している。都道府県公連に対して功労があった役職員を表彰することにより、その労をねぎらい、連帯意識の向上に資するために各種表彰を行った。

今年度の表彰実績は以下のとおり。

《永年勤続職員表彰、功労者表彰、公連勤続職員表彰実績》

種類	人数
永年勤続職員表彰	153名
功労者表彰	8名
公連勤続職員表彰	該当者なし